

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	これまでの暮らしの把握は入居時に聞き取りを行っているが、不十分である。	幼少期から結婚に至った経緯や就労に関して等、聞き取れる範囲でもう少しセンター方式に残していき、より深い関わりができ、その方に寄り添うケアとその方らしい生活の継続ができるよう支援していく。同時に出来る事探しを行う。	ご本人様との何気ない会話の中で生活歴を深く探る。家族面談時に可能な範囲で再度お尋ねする。いつでも職員一同がシートに記入出来るよう書き込みシートをを別途作成し記入して行く体制づくり。	12 ヶ月
2	2	事業所と地域との交流や関係性はよくなってきたが、利用者個人と地域の繋がりは深くない。	認知症の方が特別な存在ではないという事。自分の先入観を取り払う為の継続的な交流の機会を設ける。	事業所主催の行事ごとへのお誘いから、地域と共に開催するケアカフェを行い、利用者との接点を増やすことで、認知症の理解と交流を図る。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。